

■(藤野)和氣広虫(法均尼) 高級女官。孝謙(称徳)天皇に重用され、弟清麻呂に<宇佐八幡神託>の勅使を代行させた。

わけのひろむし

・・・・・・ 730= 備前国藤野郡で、藤野別乎麿の娘に生まれる。和氣朝臣清麻呂の姉。

風土記完了・ 733= 3歳：弟清麻呂誕生。

藤原四卿没・ 737= 7歳：

・・・・・・ 739= 9歳：

・・・・・・ 744= 14歳：_従五位下皇后宮職葛木連戸主と結婚し、

・・・・・・ 748=18歳：

行基没・・・・ 749=19歳：_夫が紫微少忠となり、孝謙天皇の女孺として供奉。

_孝謙の信任すこぶる厚く、

聖武天皇没・ 756=26歳：京中の孤児を集める。

橘奈良麻呂乱 757=27歳：

759=28歳：夫が神宮大忠になる。

光明皇后没・ 760=30歳：_この頃、未亡人となる。

新羅征討計画 762=32歳：*孝謙が淳仁天皇と不和となって出家したとき、これに従って出家、孝謙の腹心として進守大夫尼位を授けられ、四位の封と位禄・位田を賜わる。法均と号する。

高潔で優しく、京の孤児男9人、女1人を養育し、

惠美押勝の乱 764=34歳：_乱に連座して斬られようとした375人もの命を救い、乱による孤児83人を養子として引き受け、

西大寺・・・・ 765=35歳：

功により従五位下・勲六等を叙授され、吉備藤野和氣真人の氏姓を賜わった。

道鏡法王・・・・ 766=36歳：

・・・・・・ 768=38歳：

大尼として従四位下に準ぜられた。

宇佐八幡神託

769=39歳：*輔治能真人を賜わった。大宰主神が八幡神の託宣と称し、道鏡を皇位に即かしめんことを奏上した時、宇佐八幡神託を請う勅使に任ぜられ、身体軟弱で遠路に堪え難いと弟清麻呂を代行させ、神託の結果が道鏡の意に反したため還俗させられ姉弟ともに改名・配流に処せられた。

称徳天皇没・ 770=40歳：

*配所から召しかえされ、光仁天皇即位に伴って従五位下に復された。光仁は、諸侍従の臣は穀誉さまざま

蝦夷反乱始・ 774=44歳：

弟とともに和氣朝臣姓を賜わる。

・・・・・・ 775=45歳：

16遣唐使・・・・ 777=47歳：従五位上に叙せられる。

桓武天皇即位 781=51歳：_桓武天皇も、その人となり貞順で節操に欠けるところがないとして重用、従四位下に叙して典蔵に任じ、

長岡京造営始 784=54歳：

藤原種継暗殺 785=55歳：従四位上に進んだ。

・・・・・・ 789=59歳：典侍として勅を伝宣した。

平安京築造始 793=63歳：

平安京遷都・ 794=64歳：平安新京の家を造るため15人の女王・女官の1人として稲を賜わり、

・・・・・・ 796=66歳：山城国紀伊郡の陸田2町を賜わった。

・・・・・・ 799=69歳：_没した。時に典侍・正四位上。